

ロイヤルユーザーインタビューまとめ

1 インタビュー概要

ロイヤルユーザー（自分の意志で、県内に5年以上居住し続けている者）に対し、ディープインタビューを実施。これまでのインタビューから見えてきた特徴は、次のとおり。

区分		特徴	備考
継続居住	県出身者 (出生時から県内在住) 2人	・幼少期の広島での自然体験が長期記憶として定着している。 ・家族の繋がりが強い。（例：両親・兄弟と、お盆・正月だけでなく、母の日、父の日、誕生日会などで定期に集まる。）	大企業集積地域で就職活動を行うケースでは、周囲の友人・先輩との会話が大企業への就活に偏る傾向が強く、県外の大企業への就職に傾くケースを確認。
Uターン	県出身者 (県外転出後、回帰) 13人	・将来の理想的なライフデザインについて親と対話したことがある。（例：母親と娘の対話の中で、母から「私も子育て手伝うよ」との発言をきっかけに、「母と一緒に子育てする価値」に気づいたケースなど）	
Iターン	非出身者 (居住地として広島を 選んで移住) 6人	・幼少期の地元での自然体験が長期記憶として定着している。 ・修学旅行・個人旅行で広島に訪問した経験がある。 ・「広島の人には優しい。自分を認めてくれる」と感じている。 ・県内各地に遊びに行き、SNSで発信し、積極的な人間関係を作ろうとする。	修学旅行は接点づくりとしては機能しているが、「広島＝平和」がやや暗い歴史イメージとして記憶に残っているケースを確認。
	非出身者 (進学・就職・転勤等を 契機として移住) 11人	・幼少期の地元での自然体験が長期記憶として定着している。 ・広島在住のパートナーと出会い結婚を機に広島に定着。 ・広島は自身の出身地と比較し、都会と感じている。	

2 主なロイヤルユーザーの声、想定されるターゲット像

番号	区分	定住・回帰時期	ロイヤルユーザーの声	想定されるターゲット像
1	Uターン	新卒就職	(20代女性・独身) ・幼少期から家族とは仲がよく、週末に何も予定がなければ皆で出かけることが多い。海でBBQをしたり家族旅行も良く行った。家族の中心はお母さん。祖父母の家にもよく遊びに行っていた。祖父母と両親の仲も良い。 ・東京の大学に進学したこともあり、就職活動では東京の有名企業に入ることばかりを考えていた。東京の企業に内定をもらったが、お母さんから就職後の将来ビジョンまで考えることが大事。広島に就職すれば子育てを手伝えると言われ、広島就職へ認識が変わった。	・家族仲が良く大学生活を送る中で、地元への郷土愛や故郷への郷愁が薄れている人。 ・大企業、有名企業への就職が重要視され、将来的なビジョンを見据えて就職活動ができていない人。
2	Uターン	転職	(30代女性・独身) ・東京での経験を活かし、地元貢献をしたいと考え広島に戻った。広島は都市部で仕事をしながら、休日はアウトドアやバイクでツーリングできる、自分がやりたいことをつかみ取れる環境が多い。 (30代女性・独身) ・広島はキャリアを受け止めるポジションが少ない、地元の友達は結婚している人が多く、自身と比較しライフスタイルがずれてしまっている。 (20代女性・独身) ・県外に出て広島に価値を感じた。広島の良さは県外に出ないと分からないと思う。広島に帰ってきた理由の1つに家族と一緒に過ごしたいという気持ちがあり、広島に戻り親とスポーツ観戦や、エキニシに飲みに行くことで自分の居場所がここだと実感できた。	・東京や大阪など大都市圏でキャリアを積んでおり地元に戻りたいが、自分を受け止めてくれる職場やコミュニティがあるか、不安を感じている人。 ・大都市圏の魅力に惹かれ県外に出たが、県外の生活に何かしらの疎外感を感じている人。
3	Iターン	新卒就職	(20代男性他) ・修学旅行で宮島と平和記念公園に行ったが、中国地方で一番大きく、平和が根付いているというイメージしかなかった。 ・観光で原爆ドーム、宮島で終わりという流れもつたない。 (20代男性・独身) ・広島の魅力としてBBQ、焚き火ができるなど自然と都会が身近であること。冬はスキー、海、山の幸も美味しい。人も温かい。 ・瀬戸内の気候と穏やかな海は釣りをするのに最適である。また、日本海、太平洋にもアクセスしやすい。	・修学旅行や個人旅行で広島に来たことがあるものの、「広島＝平和」のイメージが強く、やや暗い歴史的イメージを持っており、広島魅力を知らない、体験していない、アウトドアでアクティブな人。 ・人との繋がりを求めている人。
4	Iターン	転職	(40代男性・既婚・子あり) ・子供とサイクリングをしにしまなみ海道に行ったりキャンプにも行く。広島はマリンスポーツからウィンタースポーツまでで日本の縮図だと思う。 ・広島の人には優しく、子供にも積極的に話しかけてくれる。	・修学旅行や個人旅行で広島に来たことがあるものの、「広島＝平和」のイメージが強く、やや暗い歴史的イメージを持っており、広島魅力を知らない、体験していない、アウトドアでアクティブな人。 ・人との繋がりを求めている人。
5	Iターン	テレワーク等の環境変化	(30代夫婦・子あり) ・テレワークにより居住地の選択肢が広がったことから、子育てのしやすさ、海を求めて移住を決めた。居住時選択においては、実際に移住体験をし、地元の人と話してみても決めようと思ひ、広島以外にも複数の移住体験をした。広島（福山）に決めた理由は、地元の人々の郷土愛を感じたこと。（広島には来たことがなかった）	・テレワークなどデジタル技術の発展により、就労地に縛られる必要がなくなり、子育て環境、自然環境を求めている人。